

LINE広告

Head View / Talk Head View Custom

ガイドラインに抵触しないための静止画クリエイティブの注意点
静止画の表示領域と広告主体者表記

LINEヤフー株式会社

マーケティングソリューションカンパニー

LINEヤフー

Contents

- P.3 本資料について
- P.4 今回の資料で特に伝えたいこと！
- P.5 入稿素材と端末での表示領域と審査のポイント
- P.6 否認となるクリエイティブ事例集
- P.12 広告主体者表記のポイント
- P.13 表現上の注意・制限事項
- P.14 静止画素材作成時の表示領域の確認ツール
- P.15 入稿前のチェックポイント
- P.16 参考

本資料について

- Talk Head View / Talk Head View Customの審査における否認理由の8割以上を占める「静止画の表示領域」と「広告主体者表記」に関してまとめた資料です。

今回の資料で特に伝えたいこと！

✔ 必要な要素を見切れなく表示領域内に配置して下さい

入稿素材と表示領域では縦の範囲に大きな違いがあるということを再度ご認識下さい

入稿素材



表示領域のイメージ



入稿素材と端末での表示領域と審査のポイント

掲載OK

LINEのバージョン13.12以下・
13.13以上共に、
不自然なトリミングなし

表示領域が
広い場合

表示領域が
狭い場合



掲載NG

LINEのバージョン13.13以上で
不自然なトリミングあり
(テキストの見切れ)

表示領域が
広い場合

表示領域が
狭い場合



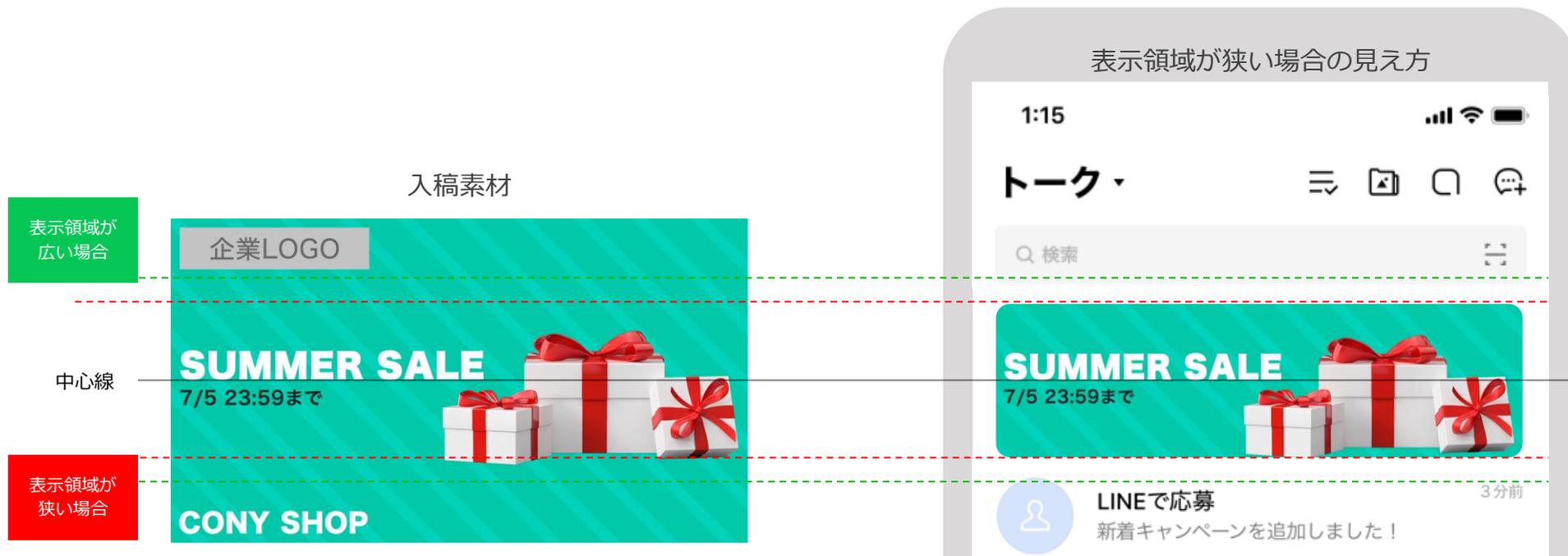
- ユーザーの使用するLINEのアプリバージョンによって、広告の表示領域が異なります。
- Image素材を作成する際は、両サイズで不自然なトリミングにならないようご注意ください。
- 審査では、不自然な見切れがないか、企業ロゴやサービスロゴ等の必要な要素が配置されているか、その他不適切な表現がないかを表示領域内の画像のみで確認しています。

※ キャプチャ画像はイメージです。表示領域は、入稿素材（Image素材）の中心線から上下均等にトリミングされます
 ※ 表示領域は端末により異なるため、全ての端末での表示を保証するものではありません。上記イメージ図は、標準的な端末の表示領域のイメージとなります
 ※ Talk Head View CustomについてもTalk Head Viewと同様となります

否認となるクリエイティブ事例集

Case.01 否認となるクリエイティブ

- ✔ 広告主体者表記が表示領域内に配置されているかご確認ください



- 入稿素材には「企業ロゴ」の広告主体者表記がありますが、表示領域の見える範囲に「企業ロゴ」が配置されていないため、クリエイティブ審査で否認となります。

※ キャプチャ画像はイメージです。表示領域は、入稿素材（Image素材）の中心線から上下均等にトリミングされます
※ 表示領域は端末により異なるため、全ての端末での表示を保証するものではありません。上記イメージ図は、標準的な端末の表示領域のイメージとなります
※ Talk Head View CustomiについてもTalk Head Viewと同様となります

Case.02 否認となるクリエイティブ

✔ 人物の画像は見切れてないかご確認ください

表示領域が
広い場合

入稿素材



中心線

表示領域が
狭い場合



表示領域が狭い場合の見え方

1:15

トーク・

検索

LOGO

CONY MOVIES

お騒がせコンビが帰ってくる!!

LINEで応募

新着キャンペーンを追加しました!

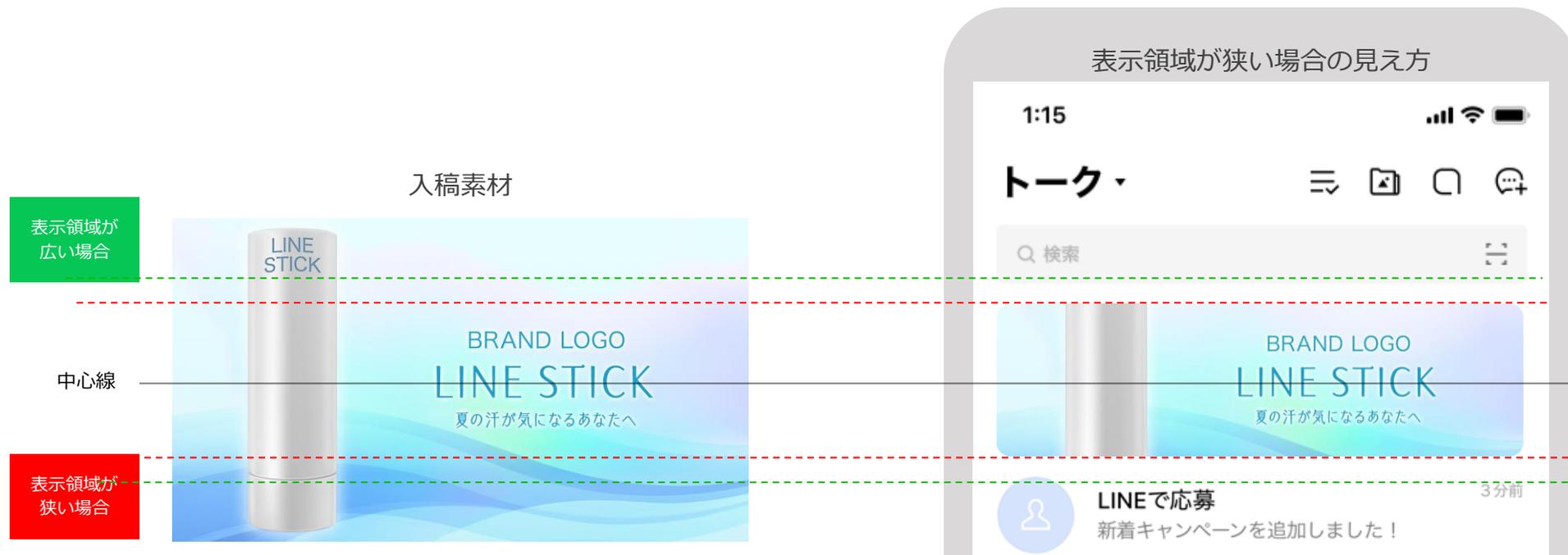
3分前

- 入稿素材に配置された人物の画像が、表示表域では不自然に見切れているため、クリエイティブ審査で否認となります。

※ キャプチャ画像はイメージです。表示領域は、入稿素材（Image素材）の中心線から上下均等にトリミングされます
※ 表示領域は端末により異なるため、全ての端末での表示を保証するものではありません。上記イメージ図は、標準的な端末の表示領域のイメージとなります
※ Talk Head View CustomについてもTalk Head Viewと同様となります

Case.03 否認となるクリエイティブ

✔️ 商品の画像の見切れはないかご確認ください



- 入稿素材では商品全体が画像として配置されていますが、表示表域では商品の画像が不自然に見切れているため、クリエイティブ審査で否認となります。

※ キャプチャ画像はイメージです。表示領域は、稿素材（Image素材）の中心線から上下均等にトリミングされます
※ 表示領域は端末により異なるため、全ての端末での表示を保証するものではありません。上記イメージ図は、標準的な端末の表示領域のイメージとなります
※ Talk Head View Customに関してもTalk Head Viewと同様となります

Case.04 否認となるクリエイティブ

✔️ コピーなどの要素が不自然に入り込んでないかご確認ください

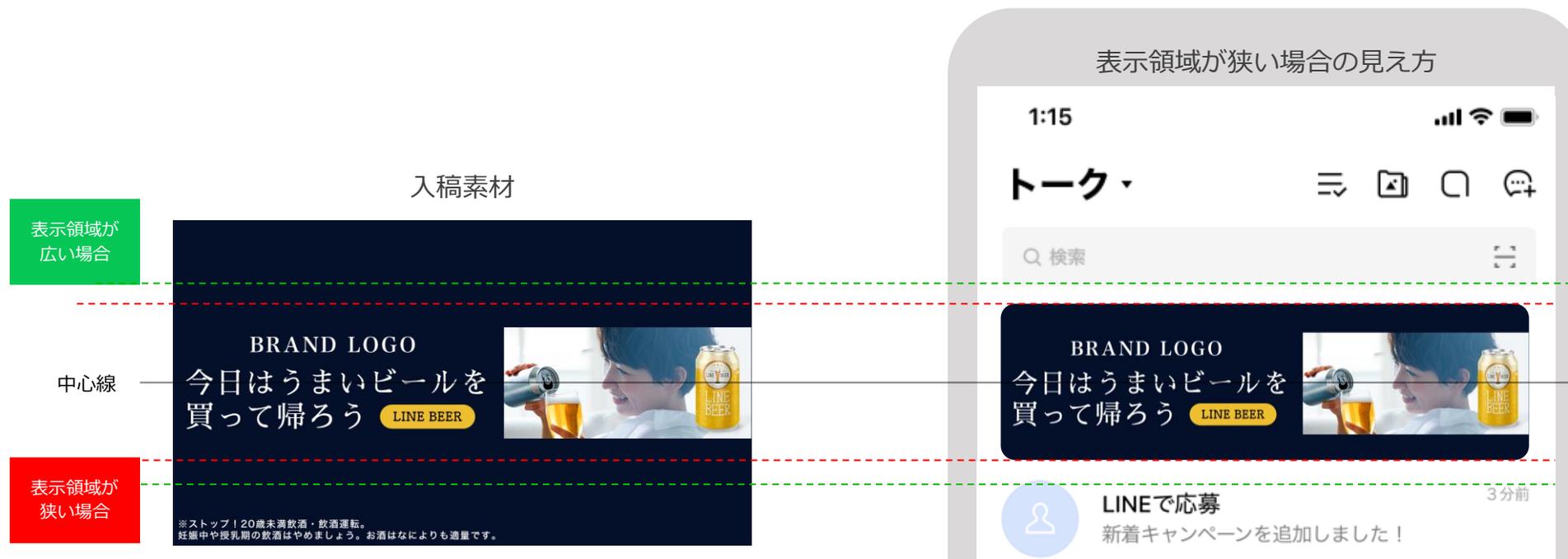


- 表示領域外に配置されたキャッチコピーの一部が不自然に表示領域内に入り込んでいるため、クリエイティブ審査で否認となります。
- 表示領域が広い場合は問題なく表示されているものが、表示領域が狭い場合は見切れてしまうことがありますのでご注意ください。

※ キャプチャ画像はイメージです。表示領域は、入稿素材（Image素材）の中心線から上下均等にトリミングされます
※ 表示領域は端末により異なるため、全ての端末での表示を保証するものではありません。上記イメージ図は、標準的な端末の表示領域のイメージとなります
※ Talk Head View CustomiについてもTalk Head Viewと同様となります

Case.05 否認となるクリエイティブ

✔ 広告配信時に必要な注意表示等が見切れてないかご確認ください



- 入稿素材にはアルコールに関する注意表示がありますが、表示領域外に配置されているためクリエイティブ審査で否認となります。

※ キャプチャ画像はイメージです。表示領域は、入稿素材（Image素材）の中心線から上下均等にトリミングされます
※ 表示領域は端末により異なるため、全ての端末での表示を保証するものではありません。上記イメージ図は、標準的な端末の表示領域のイメージとなります
※ Talk Head View CustomについてもTalk Head Viewと同様となります

広告主体者表記のポイント

✔ 広告主体者表記については以下をご確認ください

広告の主体者の明示

静止画内には必ず企業ロゴ、もしくはサービスが認識できる要素を配置し、誰による何の広告であるかをユーザーが認識できるようにしてください

対象：会社名、ブランド名、商品名、サービス名、会社・ブランド・商品・サービスのロゴ

OK例



企業ロゴ、サービス名の表記がある。

NG例



企業ロゴ、サービス名の表記がなく、広告の主体が何であるかわからない。

表現上の注意・制限事項

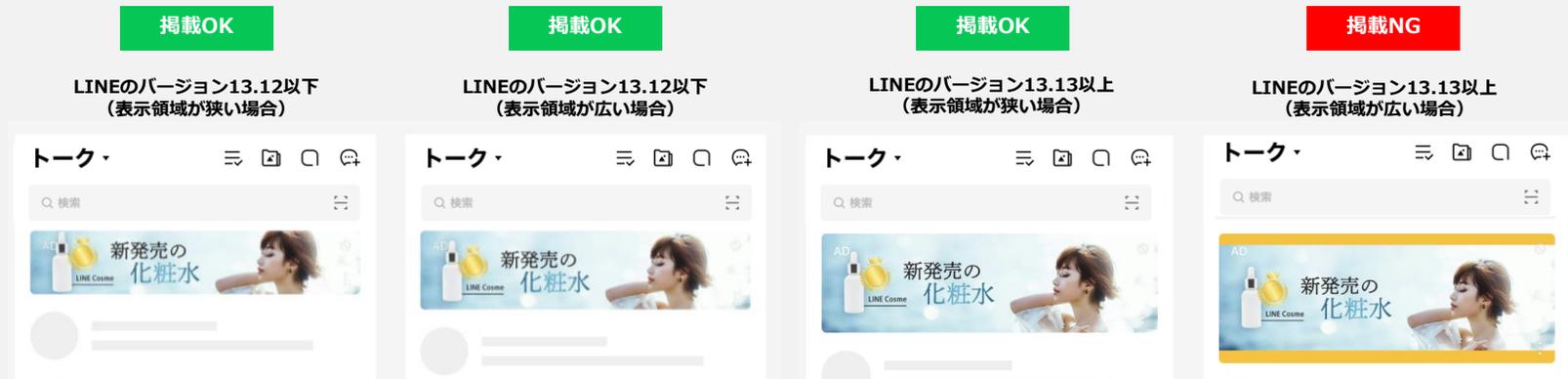
✔ 表示領域外の背景色や広告要素については以下をご確認ください

LINEのバージョン13.12以下（表示領域の狭い場合・広い場合）・LINEのバージョン13.13以上（表示領域の狭い場合・広い場合）で広告の表示領域が異なるため、いずれのパターンでも不自然なトリミングとにならないようご注意ください。
特に広告表示領域外の背景を透過・別の色で設定したり、表示領域ギリギリにテキストや商品、人物等の広告要素を配置したりすると、不自然なトリミングとなる場合が多く、掲載不可となる可能性が高いのでご注意ください。

例）入稿素材（imageファイル）



以下の例のように、どれかひとつでも不自然なトリミングとなっている場合は、掲載不可となりますのでご注意ください



NG例）
LINEのバージョン13.13以上の表示領域が広い場合に、不自然な背景色の切り替えがおきている（オレンジカラーが表示されている）

静止画素材作成時の表示領域の確認ツール

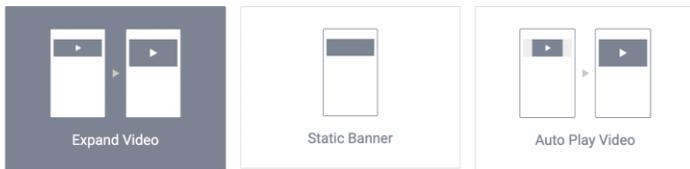
✔ 入稿前に、表示領域確認用プレビューツールで表示領域をご確認ください

Preview tool : https://admanager.line.biz/pages/brand_preview_tool_jp/index.html

① 確認したい広告フォーマットを選択

1

- 確認したい広告フォーマットを選択してください
- 広告フォーマットによっては必要な素材の種類が異なります



1 確認したい広告フォーマットを選択

- Expand Video : 静止画 + 動画
- Static Banner : 静止画
- Auto Play Video : 静止画 + 動画 (自動再生)

② 確認したい素材を選択

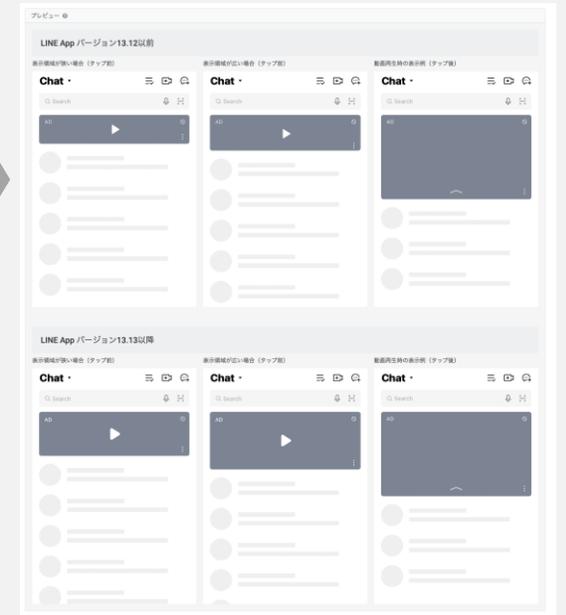
2

- 静止画と動画をそれぞれ設定してください
- 必要素材の設定が完了すると、プレビュー画面に広告掲載時の見え方が表示されます



2 アップロード方法

- 「Select…」ボタンをクリックして素材を選択
- 対象の素材をアップロードすると、プレビューが表示されます
※ 選択したフォーマットにより、必要となる素材が異なりますのでご注意ください



※ 表示されている全てのサイズで広告審査を行います
※ どれか一つでも審査NGの場合は、配信できません
※ ご注意ください

※ 入稿前にご確認いただくことを強く推奨いたします。必要に応じてクリエイティブ修正をお願いします

※ 静止画の表示サイズは端末によって異なりますのでご注意ください

※ 広告の構成要素はユーザーのLINEバージョン、端末設定によって異なる場合があります。プレビューツールに表示されている内容は、実際に表示される要素を保証するものではありません。

※ こちらはプレビュー画面であり、実際の画面とは異なります。プレビューツールは審査結果を保証するものではありません

入稿前のチェックポイント

- ✔ 入稿素材の表示領域について、入稿前に再度ご確認ください
どれか一つでも条件を満たしていない場合、審査を通過できない可能性が高いためご注意ください

Check Point

- ✔ 広告主体者表記が静止画の表示領域内（および動画内）に配置されていますか？
- ✔ 人物や商品画像が不自然に見切れていませんか？
- ✔ キャッチコピーなどの要素が不自然に入り込んでいませんか？
- ✔ 表示領域内に意図せぬ背景色が写り込んでいませんか？
- ✔ 広告配信時に必要な注意表示は表示領域内にありますか？

参考

- 審査に関して詳しくは、Talk Head View審査ガイドラインをお読みください。
LINE広告 Talk Head View審査ガイドライン
<https://www.lycbiz.com/jp/service/talk-head-view/guideline/>
- 入稿規定等、その他Talk Head Viewに関する詳細は、LINE Business Guideをお読み下さい
LINE Business Guide
<https://www.lycbiz.com/jp/download/line/>